2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012年2月29日作成)

小委員会名	火災安全設計小委員会		主 査 名:原田 和典 就任年月:2009年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名:田中哮義
設 置 期 間	2009年 4月 ~ 2013年 3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	 建築物の火災安全を確保するために、工学的な手法を用いて設計するための基本原則や手順などをまとめる。 2009年度:「火災安全設計の原則と例題(仮称)」の構成を検討 2010~11年度:「火災安全設計の原則と例題(仮称)」の原稿作成 2012年: 出版及び講習会の開催 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:有 原田和典(京都大学)、野竹宏彰(清水建設)、松山賢(東京理科大学)、大宮喜文(東京理科大学)、萩原一郎(建築研究所)、北後明彦(神戸大学)、山口純一(大林組)、城明秀(竹中工務店)、中村三智之(東日本電信電話)、福井潔(日建設計)、宮崎淳(日本設計)、山田茂(フジタ)、池田憲一(清水建設)		
設置 WG (WG 名:目的)	火災荷重・設計火災性状 WG [建築物の火災安全設計に必要な可燃物の情報や火災が発生した空間内の火災性状を予測する算定式の整理を行う] 火災性状予測ハンドブック WG [火災性状予測の公式集を整備する]		
2011 年度予算	100,000円	ホームページ公開の有無:有 委員会 HP アドレス: http://news-sv.aij.or.jp/b	oouka/aij_bk/2/aijkassweb/frame4.htm

項目	自己評価			
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)			
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)				
講習会				
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	シンポジウム「火災安全設計の原則」と[火災荷重設計火災性状] (資料名) 同上 参加者数 107名			
大会研究集会				
対外的意見表明・パ ブリックコメント等				
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	計画通りである			
委員会活動の問題点 ・課題	特になし			